

スキルアップセミナー

〈日時〉 2023年10月8日(日)

〈会場〉 岩手県歯科医師会館(8020プラザ)5F 8020大ホール

日程	10:15~12:15	午前の部
	13:00~14:30	午後の部1
	14:30~16:00	午後の部2

受講料	歯科医師	6,000円
	学内歯科医師	3,000円
	コデンタルスタッフ(歯科医師除く)...	2,000円



Let's enjoy Dentistry

さとう よし
佐藤 洋司 先生 Akita Esthetic Implant Center / さとうデンタルクリニック 院長

経歴	平成 9年	岩手医科大学 卒業
	平成 9年	秋田大学附属病院 口腔外科
	平成 12年	能代歯科医会 臨床歯科
	平成 16年11月	分科 みなみ歯科 勤務
	平成 19年	さとうデンタルクリニック開院 Akita Esthetic Implant Center 設立

午前の部
10:15~12:15

昨近の歯科界のトピックスとして、歯科金属や機材の高騰や歯科医師の低収入化、治療を巡る集団提訴などネガティブなニュースが多く見受けられる。しかしながら歯科医療の本質としては、時代とともに再生療法や治療のデジタル化など、治療スタイルも目まぐるしく変化しており、これからの情熱のある先生方にとっては、むしろ興味深くやりがいのある環境になってきているのではないだろうか？

私は、2004年の開業から、『質の高い治療を総合的に』をコンセプトに小児歯科から審美・インプラント・矯正治療まで約19年地域医療に携わってきた。そこで今回の講演では、特にトピックス性の高い内容を3つのフェーズに分けてその優位性や可能性についてそれぞれ話すつもりである。

フェーズ1では、開業2年目33歳時のインプラント治療を振り返り、当時の治療計画や治療のタイミング、手技の稚拙さを細かく見直し、現在の自分目線で適切と思われる解答を導き出すというような内容にしようと思う。

フェーズ2では、顔貌非対称患者を題材に、それぞれの現在に至る経緯や状況、患者のニーズを踏まえ、自分なりにそれぞれの患者にとってベストと考える治療アプローチについて解説する。

フェーズ3では、当院でも13年前から導入したCAD/CAMシステムの進化や新しいデジタルソリューションの様々な分野への活用法などについて解説する。演題名にもあるように長い歯科医人生を、いかにやりがいを持ち楽しくやり続けていけるかが私の永遠のテーマである。これが結果的に患者さんを幸せにすることに繋がると信じているので、この思いを是非皆様に伝えたいと思う。

今回はこのような機会を与えていただき心より感謝しております。当日は内容を通じて活発なディスカッションが出来れば幸いです。Enjoy!!



ライフステージ別にみた反対咬合の矯正歯科治療

さとう かずろう
佐藤 和朗 先生 岩手医科大学歯学部 口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 教授

経歴	1984年 4月	日本大学歯学部歯学科 入学	2002年 4月	岩手医科大学歯学部 歯科矯正学講座 講師嘱託
	1990年 3月	日本大学歯学部歯学科 卒業	2011年 7月	岩手医科大学歯学部 口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 特任講師
	1990年 4月	岩手医科大学大学院歯学研究科 歯科矯正学専攻 入学	2014年 2月	岩手医科大学歯学部 口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 准教授
	1994年 3月	岩手医科大学大学院歯学研究科 歯科矯正学専攻 修了	2015年 4月	岩手医科大学歯学部 口腔保健育成学講座歯科矯正学分野 教授
	1994年 4月	岩手医科大学歯学部 歯科矯正学講座 助手	2018年 4月	岩手医科大学附属病院副院長兼歯科医療センター長
	1997年 4月	岩手医科大学歯学部 歯科矯正学講座 助手	2019年 9月	岩手医科大学附属院内メディカルセンター-歯科医療センター長 現在に至る

午後の部1
13:00~14:30

歯科臨床において、反対咬合の患者と遭遇する機会は少なくないと思われます。反対咬合は乳歯列期においても発現する不正咬合であり、若年者の場合、保護者も比較的認知しやすい不正咬合であり、成長と共に患者本人も強く自覚していく事が多いと考えられます。反対咬合は審美的な側面から治療が必要なだけでは無く、咀嚼機能や発語機能にまで影響を及ぼすこともあり、また放置している場合には補綴歯科治療など歯科治療全般を困難にする事もあります。

一般的に前歯部被蓋が逆になっている不正咬合の総称として、反対咬合と診断しますが、詳細に見た場合には症状は多岐にわたっています。反対咬合の原因としては、遺伝的背景に関わらず、上下顎骨の形態的不正に起因している骨格性の要因、歯の排列の不正により早期接触が生じて、下顎が前方へ誘導されることによる顎位のずれ、または舌や口腔周囲筋の機能不全によって逆被蓋になる機能性の要因、上下顎前歯歯軸の傾斜によって生じる歯槽性要因と様々であり、この原因をはっきりさせることが診断上不可欠であり、更に治療方針の決定に深く関わってきます。さらに乳歯列期での治療、混合歯列期での治療、永久歯列期の成人に対する治療は異なってきます。そして小児反対咬合の治療は不正咬合の中でも長期咬合管理が必要になるケースも少なくありません。

今回のスキルアップセミナーでは、各ライフステージにおける反対咬合の診断と治療方針の考え方、また具体的な治療について症例を通して考えていきたいと思います。



スキルアップ 平衡咬合付与と義歯完成・装着 -無歯顎患者の新義歯装着-

えん どう よしき
遠藤 義樹 先生 宮城県仙台市 広瀬通り歯科クリニック / 岩手医科大学歯学部臨床教授 / 日本補綴歯科学会専門医・指導医 / 日本有床義歯学会常任理事・指導医 / APS (American Prosthodontic Society) active member

経歴	1961年	東京都生まれ	2020年	宮城県仙台市(医)ハイライフ東北 仙台青葉通り歯科医院 院長
	1986年	岩手医科大学歯学部卒業	2023年	宮城県仙台市 広瀬通り歯科クリニック 院長
	1991年	岩手医科大学大学院歯学研究科修了(歯科補綴学第一講座)歯学博士		
	2000年	岩手医科大学歯学部歯科補綴学第一講座 講師		
	2005年	岩手県盛岡市 よしき歯科クリニック 院長		
	2012年	岩手医科大学歯学部臨床教授		

午後の部2
14:30~16:00

新義歯装着は総義歯製作の最終ステップであり、かつ総義歯治療のはじまりでもあります。義歯装着時には義歯製作にかかるすべての治療過程のエラーを総合的に取り除く必要があります。また、たとえ印象採得が臨床的に満足し得るものであり、ろう義歯試適を経て採得した下顎位にズレがないことを確認していたとしても、義歯装着時に下顎が後方に位置してしまう症例も少なくありません。そこで新義歯装着をスタートとして、下顎位の安定ならびに症例ごとに異なる床下粘膜の被圧偏位への対応、すなわち床下粘膜の sore spot への対応が始まります。

機能時の義歯の動揺をいかに少なくするかが総義歯治療を成功へ導きます。そのために先人たちが印象採得、咬合採得、そして人工歯配列とくに平衡咬合の付与において様々な工夫をされてきました。近年では(公社)日本補綴歯科学会の誌面において「誌上ディベート フルバランスドオクルージョンカリングライズドオクルージョンか」(補綴誌 48: 663-702, 2004)という発表がなされ、総義歯に付与する咬合様式について種々の観点からの選択基準が呈示されています(本論文の骨子は下顎吸着義歯で高名な山形県の佐藤勝史先生らが動画 <https://vimeo.com/ondemand/katsushijiyukiw> にて丁寧にご解説されているのでぜひご覧下さい)。義歯装着時には、付与した平衡咬合が口腔内においても再現され、機能時の義歯の動揺を減らすための適切な咬合調整が必須となります。

そこで本講演では、総義歯に付与すべき咬合様式の話を含んだ総義歯装着に関するお話をさせていただきます。

岩手医科大学歯学部同窓会 第74回学術研修会

日時 2023年10月8日(日)

会場 岩手県歯科医師会館(8020プラザ)5F
8020大ホール

参加費 (昼食代含)
 歯科医師 6,000円
 学内歯科医師 3,000円
 コデンタルスタッフ(歯科医師除く) ... 2,000円



●受講料は下記口座にお振り込みください。*ご入金後はご返金できませんので、ご了承ください。

岩手銀行本町支店(普通) 0194098 岩手医科大学歯学部同窓会 会長 三善 潤 みよし じゅん

締切 2023年9月30日(土)

●下記用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX、メールにてお申し込みください。

ホームページ上から参加申し込みもできますのでご利用ください。

<http://www.imu-dent-aa.com>



日本歯科医師会
生涯研修カード

*当日、受付近くにICカード読取機を用意いたしますので、各自で手続きをお済ませください。

岩手医科大学歯学部同窓会 第74回学術研修会 申込書

ふりがな 氏名			
卒業校			卒業期
住所	〒		
TEL		FAX	歯科学生・研修医は <input checked="" type="checkbox"/> をつけて下さい
メールアドレス			<input type="checkbox"/>
他参加者	メールアドレス		
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>

岩手医科大学歯学部同窓会事務局(圭陵会) 〒020-8505 盛岡市中央通 1-3-27
TEL.019-613-6111(内)7004 E-mail info@keiryokai.gr.jp

FAX.019-624-8380

詳しくは岩手医科大学歯学部同窓会のホームページをご覧ください。 <http://www.imu-dent-aa.com>